常磐毎日新聞

日刊
發行兼編輯人 川崎文治
印刷人
本社ト同番地 印刷所 常磐毎日印刷所（電話六三〇番）

定價 一部金貳錢 一ヶ月[illegible]錢 郵税五厘
廣告料 五號十二字詰一行 五十錢
休刊日 日曜大祭日ノ翌日
發行所 福島縣石城郡平町長橋町三五 常磐毎日新聞社 電話六三〇番

十月五日夕刊

寄書

愛と教育の種々相

高橋濱吉

（七）

これは私が氣が弱い故にさういふことになります

○

氣が弱い爲めにしくじつたのでありますが或る時私の耳に強く響いたことがありました

○

それはかういふ言葉でありますが『お母さんが見てをるから』といふ言葉でありますこの言葉を私は非常に強く私の胸に殘したのであります。私はこの言葉を得ましたときに數萬の後援者のある如く感じたのであります

○

いつまでも私の母が見とつて呉れるといふことは、而かもこれは愛の言葉である嚴しき教への言葉である、私はこれを如何なる困難な場合にぶつつかつても或は如何なる樂しき場合でも或は如何なる誘惑にぶつゝかりましても、常にこの言葉を繰返しては今日まで先づ無事に辿つて來たのであります。これは確かに私が強く育てられた正しく育てられたところの愛の本當の言葉であります。言ひ換ればイギリスの母が寢るべきときには鍵をかけて室外に出さぬと同じ動機のものではありますまいか。

愛に燃える老母

アメリカにをりましたときに或る失敗を演じたことがあります、それはコロンビヤ大學にをります時、食堂に參りましたところがあそこの食堂は教師も生徒も皆同じになつてをる何百何千といふ人が食事に參りますそこで私の椅子に着きまする二三脚向ふに一人の老婆が椅子に着いてをりました

▼四日替り▲

◎マキノ特作 新人小金井勝奮闘主演
宿命篇 嘘 全八巻
奈良九一郎、都賀靜子、泉清子、阪東三右衛門、若松文男、川島清、金子新、マキノ登六、新見謙郎助演

吉田豊作主演
正喜劇 親馬鹿 全六巻
藤間林太郎、高津愛子共演

◎大帝キネ連續特作
主演明石緑郎、
白柄組 征服篇 象の平内

◎東亞キネマ京都作品 劍鋭
羅門光三郎主演
妖婦異聞 亥の刻前後
小川雪子、岡庭千枝子、小島一代助演

帝キネ マキノ 有聲座

外科
一般外科
泌尿科
婦人科
醫學士 海津俊一
X光線科 木下寅一
院長 新妻由五郎
[illegible]堂病院
平田町電四七五

関内藥局
電[illegible]〇番

實味評判 イワキ食堂
平町紺屋町（縣社通り）
オの部電話四六〇番

伊勢崎 八王子 足利
優秀新柄銘仙陳列 於階上
秋冬物新柄特選
陳列と実用品特賣
モスリン着尺 モスリン友仙 入選新柄陳列 於新館
十月三日ヨリ 七日間
三井呉服店

蓄音器おなじみの
紺屋高尾で名高き
浪界日本第一の人氣者
篠田實 大一行
近日某館へ來演ス

外科 花柳病 專門
木村外科醫院
入院自炊の便あり
平町五丁目橋際
電話三〇九番

冬の學生服
是非冬服もなかやで
コレならと自信を持てお奬め出來る　生地裁縫共に申分ない黒小倉服です

小學生用（長ヅボン付）

1號	七 八歳用	1圓80錢
2號	八 九歳用	2圓00錢
3號	九 十歳用	2圓20錢
4號	十一十二歳用	2圓40錢
5號	十二十三歳用	2圓60錢

中學生用

6號	一 二年生位	4圓20錢
7號	二 三年生位	4圓40錢
8號	三 四年生位	4圓60錢
9號	四 五年生位	4圓80錢

各學校制定ボタンは15錢高
中學外套も　十月中旬より賣出します
なかや洋服店
平二丁目電二〇三

七周年記念謝恩特賣
謹啓時下初秋の候貴家益々御多祥の段奉賀候陳者弊店儀開業以來茲に七周年平素格別の御聲援御引立に預り誠に難有御厚禮申上候就ては七周年を記念し謝恩の微意を以て來る十月三日より九月十七迄十五日間左記特價を定め御用命御待ち申上候間此際多少共御注文の程奉懇願候

丸形 弓張 上々 新規 七十錢 張替 四十錢
全上 新規 六十五錢 張替 三十五錢
卵形 弓張 上々 新規 七十五錢 張替 四十五錢
全上 新規 六十五錢 張替 三十五錢
細長形 弓張 全上 新規 六十錢 張替 三十錢
其他並物は五錢安
尚消防火防青年團等の數物は特に御相談可申候
スガノヤ提灯店
福島縣平町四丁目電話七一二番

明晩限り
吹く、彈く、鳴らす、單獨オーケストラ
樂壇の驚異!!
總合藝術公開
北白河宮 竹田宮 各皇族殿下御前演奏 賜
東京、大阪、仙臺ラヂオ放送
小松教祐氏出演
身の廻りに十七八種の樂器を配置し、口、四肢等を動かして十數人でオーケストラを奏する樣に聽かせる。眞に超人的藝術…………
（會費卅錢）
聚樂館に於て

各銀行預金の利子が昨年の半額に達せぬ

金融の不圓滑を如實に物語數字

石城郡下の實業、磐東、磐越、磐城、四倉の各本店銀行並に常磐銀行支店外三銀行支店の本年四月から九月までの銀行利子を支拂つた額を半稅務署で調査したところによれば

△定期預金利子九萬四千九百二十五圓（昨年の同期に比し五割二分の減）

△特別當座預金で十二萬三千三百十七圓（同上に比し三割九分の減）

△通知預金で四百六十八圓（同上に比して八割六分減）

△當座預金は千二百二十二圓（同上七割五分の減）

△其他の預金に於て三百六十六圓（同上五割一分を減）

△合計二十二萬二百九十八圓（同上に比し五割一分の減）

公共團體（課稅外の分）にて乙三萬九千六百九圓（同上一割七分の減）

で右によりこれを見れば各預金共利子拂出しは何れも極度に減少してをり昨年の半額にも滿たない狀態で場界の不況から各銀行の機能に及ぼした金融の不圓滑を如實に物語るもので大小商人は勿論各階級共にめつきり困りぬいてゐる

今年は嚴重に平町の淸潔法

平町に於ける秋季淸潔法は既記の如く六、七の兩日一齊に執行される事になつたが半署管內に於ける各町村は本月中旬迄にそれ〴〵淸潔法を行ふが傳染病が各方部に發生してゐる際とて今回は嚴重に執行させる方針であると

渡邊村が四苦八苦

教員の給料を二ケ月も不拂

石城郡渡邊村は打ち續く不景氣に禍ひされ搗てゝ加へて養蠶業の失敗が始ど全村に亘り村民は非常な窮乏に陷つたので最近滯納者が續出し村役場當局では目下村長以下吏員總出で戶別的に督促をなして居るが小學校教員給料等は既に二ケ月も支拂はず四苦八苦の狀態である

增設電話の定數が減少

低落を豫想し拂込をせぬ爲めに

既報の如く半郵便局本年度增設電話申込數は四十七個の內四十個と決定したところ申込の內二名は取消し當籤者のうち七名は第一回架設費拂込をなさないため失格したので更に豫備者全部五名を繰入れたが更に五名の內三名はまた〳〵拂込をなさず遂に總數は三十五個ときまり決定數より五個缺く同局は稀代の珍現象を呈したこれは主に同地方の不況のため一般の電話加入權が增設電話架設費四百三十圓內外で讓り渡されてをりまた架設費の低落を豫想してゐる關係上右の如き配當數に達しない異數を示したものである

未練な朝鮮人が追出し妻に亂暴

復緣を迫つて容れられず願ひ出た

石城郡內鄕村大字宮字宮澤茂木末吉方佐藤ヒデ（二六）は四五年前同村大字高坂金本次郎方居住朝鮮人高宮忠太郎（三七）の許に嫁ぎ本年一月長女ミヨを擧げたが忠太郎はヒデの

實母を邪魔者扱へ

にする處から居たゝまれず緣を切つて肩書地に住み賃仕事等をしながら細い煙りを立てゝ居たが此程になつて忠太郎はヒデに未練を感じ盛んに復緣を迫るも夫れには實母との緣を切らねばならぬ爲め其事に應じなかつた處忠太郎は時々

酒氣を帶びて來ては暴れ込み殆んど手もつけられぬ爲めけふ平署人事相談所に忠太郎への說諭方を

◈胃病に蘇鐵の實　蘇鐵の實三個を金鎚で碎いたものを三合の水で一合に煎じつめ毎日常用しますと慢性の胃病も不思議になほ

賣り飛ばす

主人公驚く

平町十五丁目自轉車業田村三郎は同町鷹匠町淸水三郎を一台三圓宛の口錢の約束でリヤカー販賣の勸誘人に雇入れた處見本に持つて行つたリヤカー（價格卅六圓）を四倉方面で賣り飛ばして仕舞つた儘一寸も寄付かないと平署に訴へ出た

許可なく工場を增設

稻島鐵工場告發さる

平町堂の前稻島鐵工場では

兎の耳

◈無電を應用した長距離診察　無電を利用する疾患の長距離診察が廿六日ベルリンと南米アルゼンチンの首都ベエノスアイレスとの間で試驗され全く有望であることが立證された先づベルリンから眼疾の寫眞をベエノスアイレスに電送して同地の著名な專門醫の診察を請うたのであるするとこの專門醫は右の寫眞を叮嚀に診察した上でベルリンの眼科醫に對しその眼疾は到底治癒の見込みがないこと患者は結局生命を失ふ運命にあると等を無線電話で報告したのである

募集

文藝其他投稿を募集します

此の程所轄平署に屆出をなさず工場一棟增築動力を使用して機械の運轉をなしたがその振動が甚だしく附近の者が迷惑して居る旨を平署に訴へ出たものがあるので同署で事實を調査した結果許可なくして工場を增設した事實が判明四日工場法違反として平署で取調中

今日も縣社で遷宮祭遙拜

伏見町長の奉拜實況談

平町にては今五日午後八時から縣社子鍬倉神社々頭に於て外宮の遷宮祭遙拜式を擧行する由であるが是れに先立ち午後七時から約卅分間の豫定で同境內に於て伏見町長の特別奉拜實況口演ある筈一般の參列を望むと

愛知へ農業視察

城郡錦村青年團は三日午後九時植田發にて一路伊勢南宮參拜の上愛知縣碧海郡日本デンマークを視察に四泊五日の日程で旅行の途に上つた一行は荒井團長外十餘名で前村長金成通氏は之に賛し金五十圓を旅費の一部に寄贈した

造石も古酒も共に大減少

不景氣の祟り

石城郡酒造組合明年度の豫定造酒石數は一萬九千七石で前年に比し千九百九十八石の減を示して居り且つ古酒の持越高は淸酒八千七十二石燒酎卅三石にて是れ又前年に比し淸酒六百七十七石、燒酎卅三石の各減を示して居るが是れは納稅難にせめ立てられて亂賣した結果であると

四倉の貫數百七貫四十二石、最高七圓一錢、最低六圓六十三錢、平均六圓六十三錢

立除き料を出せと迫る

非道な店子

石城郡內鄕村大字宮字宮澤本田一伊は自分所有の棟割長屋を大原伊藏に屋賃四圓五十錢、松本義良に同四圓で賃貸したが兩名共三四ケ月分の屋賃を滯り到底算盤の取れぬ爲め明渡しを交涉した所反つて立除き料を出せと迫られ始末に窮して今日平署人事相談所に訴へ出た

十一年目に突然の追立て困つて平署へ

平町鎌田町二七江尻辰三郎は十一年前十年間の約束で同町小野ナオの土地を坪當り十錢の賃貸料で借り受け家をつくつて住んで居たが昨年滿期になり矢張り從前通りに賃貸料を拂つて何事もなかつた處此程になつて突然猛烈な追立ての交涉に接し困り果てゝ平署人事相談所に何んとかならぬものでせうかと泣き込んだ

本縣產婆平町で集る

訓盲院で總會

本縣產婆會にては十六日午前十時から磐城訓盲院に於て總會を催す筈にて渡邊術生課長始め縣下の產婆六七十名來會する由尙ほ同總會開會前に平產婆會の總會を開くと

明日の天氣豫報

北西の風　晴れたり　曇つたり